

・令和元年度の実績について

(1) 施策の柱に沿った取組みの実績評価について

成田市文化芸術推進基本計画を総合的かつ効果的に推進するため、4つの施策の柱を設定し、その柱ごとの取組み(全 87)について現在、進行管理を行っています。

また、各取組みの進捗状況を確認するため、本計画の推進と実効性を確保するために定めた「計画最終年度の目標値」に対する達成見込みを、年度ごとに評価することとしています。

令和元年度の実績からみた、各取組みにおける「計画最終年度の目標値」に対する達成見込みは、評価対象となっている 71 の取組みのうち、S評価となった取組みが 5 つで評価対象取組み数の 7.1%、A評価となった取組みが 37 で 52.1%、B評価となった取組みが 29 で 40.8%という結果でした。なお、取組みの中で、その性格が目標設定にそぐわない 16 の取組みについては「目標値」を設定せず、実績により取組みの状況把握を行うこととしています。

(詳細は、「令和元年度の実績から評価した計画最終年度における目標値達成見込みと主な取組みについて」をご参照ください)

B評価(達成できるかわからない)となった取組みについては、新型コロナウイルス感染症による影響が理由となっているものが多い一方、課題を抱えている取組みも少なからずありました。そのような取組みについては、今後、目標達成に向け協議しながら、見直し等を検討してまいります。

なお、令和元年度において、C評価(達成できる見込みが低い)、D評価(達成が見込めない)、E評価(その他〔事業終了、事業を予定どおり実施しなかったなど])となった取組みはありませんでした。

また、S評価(十分達成できる)あるいはA評価(達成できる見込み)となった取組みについても、目標の達成に向け、引き続き進捗状況を注視してまいります。

(2) 本計画の達成状況について

本計画では、施策の進捗や達成状況を確認するため、3つの成果目標を設定しています。計画の最終年度である令和 5 年度の目標値は、計画策定前の平成 29 年度に実施した「インターネットによる市政モニターへの文化芸術に関するアンケート調査」を基に設定しており、〈表〉は令和2年4月に実施したアンケートにより令和元年度の状況についてまとめたものです。

【〈表〉 3つの成果目標の現状値(成田市インターネット市政モニター 文化芸術に関するアンケート調査結果による)】

目標項目	策定時値 平成29年度	現状値 令和元年度	目標値 令和5年度
年1回以上、市内で文化芸術鑑賞を行った市民の割合	63.1%	53.1%	72.0%以上
文化芸術活動を行った市民の割合	53.9%	41.3%	60.0%以上
本市は「文化芸術活動が盛んなまち」と思う市民の割合	58.0%	53.0%	65.0%以上